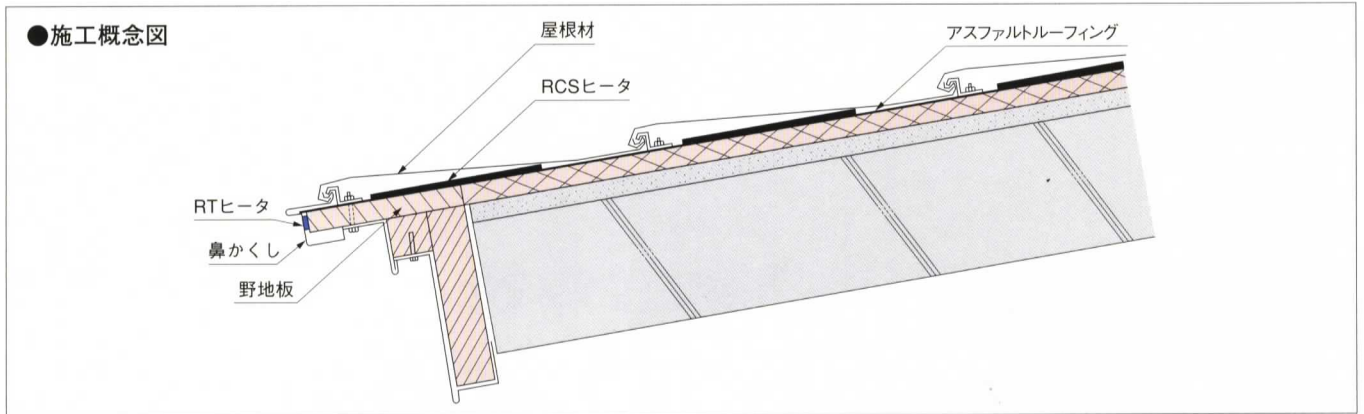


ルーフヒーティングシステム

北国の雪害対策に。

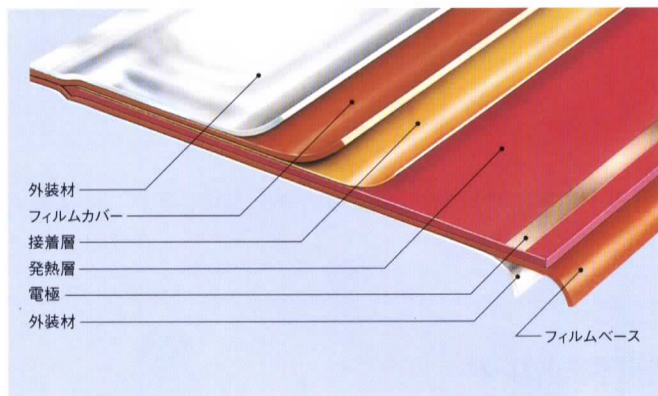
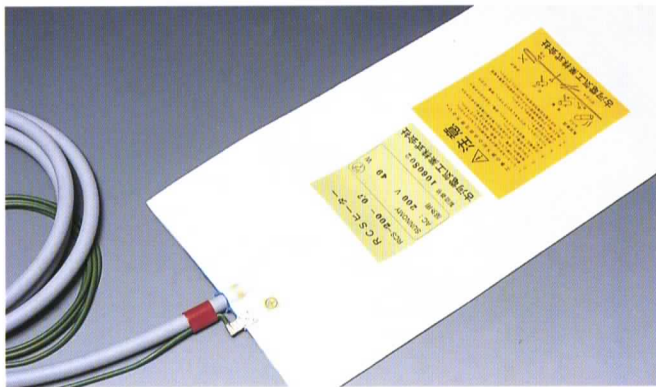
- 屋根に設置する融雪用ヒーティングシステムで、シートタイプとテープタイプの2種類があります。
- 各種屋根構造に合わせてヒータを敷き込みます。ヒータは低い発熱量で効率よく、確実に雪氷を融かし、経済性も抜群。感電や漏電火災を防ぐ安心設計になっています。
- つららの凍結そのものを防ぎ通行の安全を守るほか、危険な落雪事故を未然に防ぎます。また、軒先に凍結した雪から生じるすかもりの被害から財産を守ります。もちろん、雪降ろしの重労働からも解放されます。



シートタイプ

金属屋根材の下に敷設します。特に段付きルーフに最適です。

■ RCSヒータ



●仕様

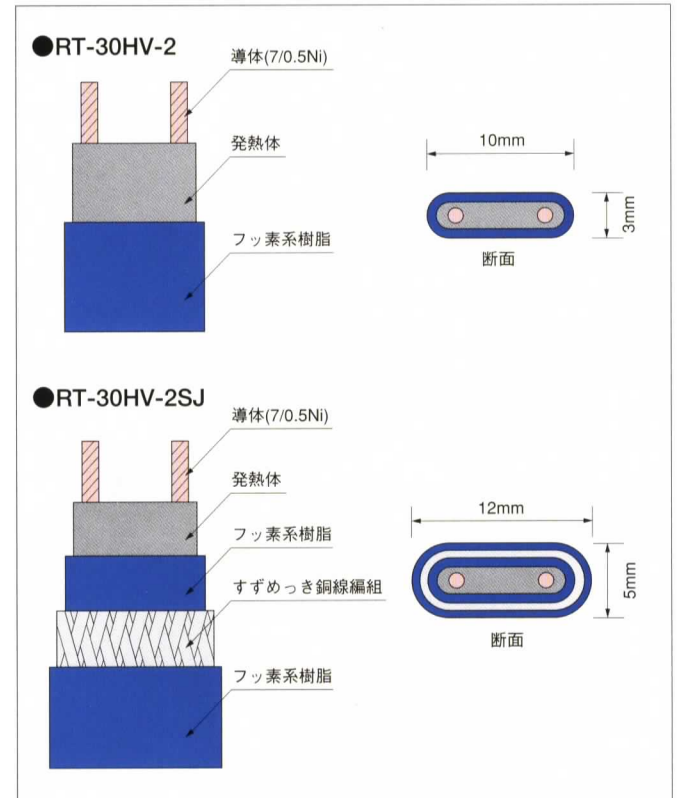
型式	サイズ(m) 幅×長さ	電圧	消費電力
RCS-200-ℓ	0.2×1~10(0.1m単位)	200V(100V)	70W/m
RCS-160-ℓ	0.16×1~10(0.1m単位)	200V	50W/m

※電源ケーブル2m付き(HVCTFK 2×1.25)。アルミシート、アース線付き。
対地電圧150V以下でご使用ください。
電圧は200Vが標準。100Vは非標準品。(RCS-160-ℓは200Vのみ)

テープタイプ

鼻かくしなど、融雪水のつららとなりやすい部分に敷設します。

■ RTヒータ外形図



●仕様

型式	サイズ(mm) 幅×長さ×厚さ ※長さは60m以下自由	電圧	消費電力
RT-30HV-2	10×ℓ×3	200V(100V)	30W/m
RT-30HV-2SJ	12×ℓ×5	200V(100V)	30W/m

※対地電圧150V以下でご使用ください。
電圧は200Vが標準。100Vは非標準品。